

ちいらば箱舟

ニットキャップシアター



第30回公演

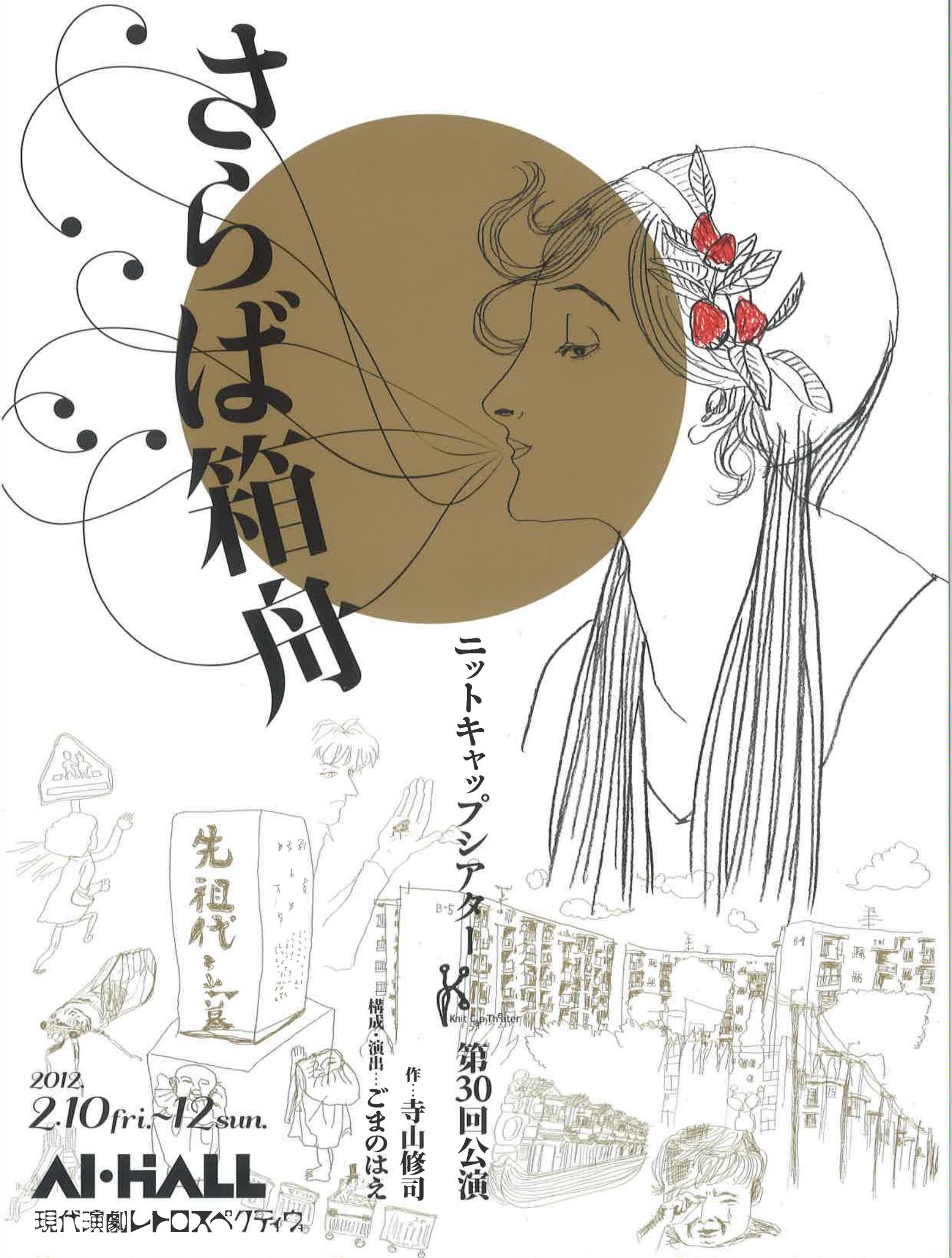
作：寺山修司

構成・演出：ごまのはえ

2012.
2.10 fri. ~ 12 sun.

NI-HALL

現代演劇トロスペクティブ



寺山修司のたくさんの仕事は、
たくさんの寺山修司その人を思わせて、

本当に寺山修司という人がいたのか、疑わしくなってくる。

行商人が道端に店を広げ、

時期がくれば別の町に去ってゆく。

かつて店を広げた場所には、彼の痕跡はなにもない。

ない、

と言う不在感すら、ない。

そこにあった空気も一緒に連れて行ってしまったからだろうか。

もしかしたら寺山修司を知ってる世代の人たちは、共同して

知らない世代を騙しているのではないか？

「かつて寺山修司という人がいた」

と僕らを騙してるのかもしれない。

そんな幻想のほうに落ちる。

——ごまのはえ

さらば箱舟

ニットキャップシアター 第30回公演



1967年にコロンビアのノーベル文学賞受賞作家ガブリエル・ガルシア・マルケスが発表した小説『百年の孤独』

を下敷きにして、1960年代〜70年代日本の「アングラ」アートシーンを多方面に渡り牽引した寺山修司が81年に上演した舞台『百年の孤独』

を下敷きにして、1982年にその寺山修司がメガホンをとり、84年に遺作として公開された映画『さらば箱舟』

を、2012年2月にアイホールで、劇団「ニットキャップシアター」がごまのはえの演出で初の『舞台化』に挑む企画。

秋、朽ち果てた団地、村に時計はひとつだけ。月と蛇と郵便と花嫁。死体、死体、死体、したい！ポーツ!!

出演

門脇俊輔 高原綾子 澤村喜一郎 市川愛里 織田圭祐 藤田かもめ ごまのはえ
佐藤健太郎 藤本隆志(てんこもり堂)

池川貴清(悪い芝居) 落合一朗 黒木夏海 佐藤都輝子(劇団とつても便利)

辻智之 中島真央 古屋正子 和田華子(ツバキの華)

舞台監督:清水忠文 / 舞台美術:西田聖 / 照明:高西健一(GEKKEN Staffroom) / 音響:三橋琢 / 衣裳:市川愛里 / 小道具:織田圭祐 /
録:三上まりの / 宣伝美術:清水俊洋 / 制作:高原綾子、澤村喜一郎、藤田かもめ、小林みほ / プロデューサー:門脇俊輔
協力:劇団とつても便利 ツバキの華 てんこもり堂 悪い芝居 テラヤマ・ワールド

作:寺山修司

構成・演出:ごまのはえ

振付:佐藤健太郎

2012年 2月10日[金] 18:30
11日[土] 13:00* / 18:30
12日[日] 13:00

★2月11日[土] 13:00のステージ終演後、九條今日子さんをお迎えしてシアタートークを開催します。

※受付開始は開演の60分前、開場は開演の30分前。 ※日時指定・全席自由。未就学児入場不可。

一般前売 3,000円 一般当日 3,300円 学生 2,500円(前売・当日とも)

チケット発売日…12月10日[土/寺山修司誕生日]

チケット取扱・お問合せ

★ニットキャップシアター

Webフォーム <http://knitcap.jp>

TEL 090-7118-3396



※1月23日(月)まで入場整理番号付前売券を販売。

入金確認後、劇団よりチケットを郵送いたします。

24日(火)より当日精算でのご予約となります(Web,Telとも)

★アイホール(窓口・電話予約) TEL 072-782-2000

※2月9日(木)まで入場整理番号付前売券を窓口販売。
電話予約は当日精算となります。

向窓口とも、当日は

- ・前売券ご購入のお客様から優先入場とさせていただきます。
- ・当日精算でご予約のお客様は、その後のご入場となりますので、予めご了承下さい。



アイホール(伊丹市立演劇ホール)

兵庫県伊丹市伊丹2-4-1 JR伊丹駅前

AI・HALL

現代演劇レトロスペクティブ

—— 地域を結ぶ「みんなの劇場」創造事業 ——

ニットキャップシアター 公式アカウント @knitcaptheater

主催:公益財団法人伊丹市文化振興財団・伊丹市

助成:財団法人アサヒビル芸術文化財団

平成23年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

京都芸術センター制作支援事業

